

増掘が行われた38号蒸気井

～今年の冬に向けての準備～

一昨年、増掘工事が行われた38号蒸気井ですが、残念ながら徐々に蒸気量を減らし、温泉造成能力も極端に減少していました。もともとこの井戸は非常に力のあった井戸で、今回再度の増掘工事となります。

4月7日より準備工として、ボーリングマシンの設置、櫓の組み立て等が始まりました。4月20日には、すべての設置を終え、掘削が始まりました。90mを過ぎるあたりまでは、崩落箇所など無くすん



なりとのみか降りていきましたが、その後崩落箇所にあたりそこから本格的な掘削作業となります。ボーリング作業自体は、委託業者の技術者が行いますが、当社職員も刻々と変わる状況から地下の様子を推測し、現場で指示を出さなければなりません。深度が何mのところまでいつ高温高压の蒸気が噴出するかも知れないという緊張感の中、慎重に作業は進められます。



そして、4月23日の朝、掘削深度156mに達した時、強烈な蒸気が噴出し、掘削作業を終了する事を決め、即座に撤収作業へと移り、夕方までにすべてのロットを引き上げることが出来ました。

今現在は非常に高温高压の蒸気を噴出していますが、今後の様子を見ながら、造成装置の設置など、今年の冬に向けての準備作業が進められていきます。

左ー引上げられたトリコンビット（蒸気に暴露されボロボロになったのみの部分）

右ー同系新品のトリコンビット



関連企業

●箱根湖畔ゴルフコース

電話 0460 (84) 4477

<http://www.hakonekohan.com/>

●箱根湖畔テニスパーク

電話 0460 (86) 3600

<http://www.geocities.jp/officeyakushiji/>

●大涌谷観光センター

電話 0460 (84) 9605

<http://www.owakudani.com/>

●国民宿舎ロッキン富士見苑

電話 0460 (84) 8675

<http://www.fujimien.com/>

箱根温泉供給株式会社

箱根大涌谷から 湯のたより



大涌谷温泉と温泉を取り巻く
旬な情報をお届けします

～可燃性ガスの調査について～

平成19年6月19日、東京都渋谷区の温泉施設で温泉くみ上げ時に発生したメタンガスを原因とする死亡事故が起こりました。それに伴い、温泉法が昨年改正され、使用するすべての源泉で可燃性ガスの調査が必要となりました。当社も昨年秋に、大涌谷で利用している30源泉すべての調査を専門機関に依頼して行いました。調査結果は、すべての源泉で基準値以下であると報告書をいただきました。

改訂された温泉法では、平成21年3月末日までに申請を済ませるよう定められておりますが、当社は昨年中に届出も済ましておりますので、ご報告いたします。

また、供給先施設で可燃性ガスについて、温泉法施行規則に適合しているという証明書が必要な場合は、お申し出いただければ、神奈川県小田原保健福祉事務所より頂いている証明書のコピーをお渡しいたしますので、当社総務課までご連絡下さい。



自然湧泉も一源泉づつ、可燃性ガスの濃度をチェックしすべて基準値以下という結果となりました。



蒸気井の源泉も同じように造成装置ごとに調査をし、すべて基準値以下という結果となりました。

～本石楠花と温泉～

毎年、ゴールデンウィークに見頃を迎える植栽部の本石楠花が、そろそろ見頃を迎えようとしています。担当職員の話によると、4月末から5月初め頃が見頃になるのではないかとのことでした。今年は、ロッヂ富士見苑の庭と植栽部を一体化出来るよう、アプローチも良くなり、外輪山を見渡しながらか、箱根山の大自然と調和のとれたこの場所で、ゆったりとした時間を楽しんで頂けたらと思います。

また、ロッヂ富士見苑では、大涌谷の温泉をたっぷり満喫いただける、眺望豊かなお風呂で日帰り入浴などもご利用いただけますので、お問い合わせ下さい。



1000本を越える本石楠花が、満開を迎えます。その後、三つ葉ツツジ、ドウダンツツジへと庭内の色彩が変わっていきます。



庭内では、ニホンキジが歩く姿なども見ることが出来、外輪山を望む大自然の中、小鳥のさえずりを聞きながら、時が経つのを忘れさせてくれる空間です。



隣接するロッヂ富士見苑では、宿泊はもちろん食事や入浴休憩も可能です。

日帰り入浴 550円～
1泊朝食付き 4,800円～

お問い合わせ先

ロッヂ富士見苑
Tel 0460-84-8675

受湯者の皆様へ

厳しい冬が過ぎ、大涌谷にも暖かい季節がやってきました。冬季期間中、大涌谷での送り出しの温度が2～3℃ほど通常時よりも低くなってしまいう日もあり、受湯者の皆様に大変ご迷惑をおかけいたしました。また4月24日まで行っていた送湯管掃除もお陰さまで無事終えることが出来ました。

そして、今回記事の中で触れさせて頂きましたが、既に今年の冬に向けての作業がスタートとしています。増掘を行った38号蒸気井も噴出直後という事もあり、今現在は非常に勢いもありますが、今後どうなるかはしばらく様子を見ないと判断が出来ません。今後、蒸気の強さや性格などを見極めて、造成装置の設置工事へと進んでいきます。また、次回ご報告出来ればと思っています。



○温泉の出湯及び休湯のご連絡は前日までに

大涌谷の温泉は、毎朝各方面別に使用する温泉の量を計算し、造成量等を調節しています。よって、当日の連絡による出湯等は大変困難であり、お断りするようになってしまいますので、十分ご注意下さい。

○弊社への連絡は、ご登録名義をお伝え下さい

弊社へお電話いただく際に、「〇〇荘ですが」、「〇〇寮ですが」というお電話をいただく事がありますが、類似した名称も多く、間違いやすくなっています。お電話いただくときは、必ず温泉権のご登録名義をお伝え下さい。

平成21年5月1日発行

箱根温泉供給株式会社

〒250-0631

神奈川県足柄下郡箱根町仙石原1251-1

電話 0460 (84) 8516

Fax 0460 (84) 7442

H P <http://www.hakoneonsen.com>

E-mail info@hakoneonsen.com